

自分たちで自身や家族の身を守る

合同防災訓練がこどもり学園で行われる

小 泊赤十字奉仕団、下前・新町2・折戸地区の自主防災会、小泊中1年生の合同防災訓練が10月31日(木)にこどもり学園体育館で行われました。

災害救助用炊飯袋「ハイゼックス」による炊き出し訓練では、生徒たちは小泊赤十字奉仕団や自主防災会の人たちに教えてもらいながら着々と仕上げていました。

その後に行った講習会では、心肺蘇生法や段ボールベットの組み立て方を実際に行いながら学びました。

そして最後には、参加者全員で「ハイゼックス」を使って炊いた米とカレーを試食しました。

この合同防災訓練は、2014年から毎年行われており、小泊中の1年生も毎年参加しているため、若い世代にどんどん災害時の対処方法の知識が受け継がれています。



交差点での事故が起きないように

町シルバー人材センターがカーブミラー拭き



県 シルバー人材センター連合会では、地域社会の活性化と社会参加による生きがいの充実を図ることを目的として、事業の普及啓発月間である10月の第3水曜日を「シルバーの日」と定め、町シルバー人材センターも奉仕活動を行っています。

今年は10月16日(水)に、津軽中里駅前から旧老人福祉センター前までのカーブミラーの拭き掃除を行いました。

みてみて！大きなサツマイモがいっぱいとれたよ！

中里こども園とこどもり保育園の園児がサツマイモ収穫体験

中 里こども園の園児20名が「ばろかだる会」の大川さんと6月に一緒に植えたサツマイモを10月9日(水)に、こどもり保育園の園児14名が地元の長内さんと角田さんと5月に一緒に植えたサツマイモを10月10日(木)に、それぞれ芋掘りを体験しました。

子どもたちは、「よろしくお願いします」の挨拶をしてから「イモ掘れホーレ♪」を元気に歌いながら、つるを引っ張ったり、手を使って土を掘り進め、次々と掘り出したサツマイモを見て「ボールみたい」「アヒルの形してる」と大きなサツマイモに驚いていました。

園児たちは「カレーライスに入れて食べたい」や「焼き芋にして食べたい」と話しました。

収穫したサツマイモは、それぞれ自宅に持ち帰って味わうほか、後日、焼き芋体験をしたり、給食の食材としても使われたりしました。



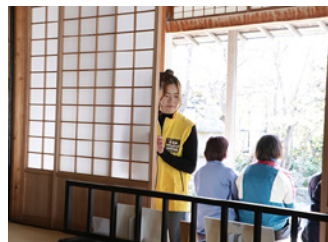
貴重な文化財に触れる機会に

青森明の星短期大学の生徒が宮越家ボランティアガイドを体験

連携協定を令和4年6月21日に締結した、青森明の星短期大学との連携事業として、「宮越家離れ・庭園」のボランティアガイドの体験を行いました。

青森明の星短期大学が色んなボランティア活動を通して、知見を広げることを目的に行っている地域ボランティア授業の一環として、1年生4名が参加し、シャトルバスでの町のPRをするバスガイドと宮越家ボランティアガイドの補助員を体験しました。

生徒たちは、バスガイドでの次の停留所に到着するまでの間の持たせ方などに苦戦しながらも、珍しいボランティア活動を楽しんでいました。



寒さを激辛料理で吹き飛ばせ!!

駅フェス&マルシェvol.9「激辛・旨辛カーニバル」開催



駅フェス&マルシェ激辛・旨辛カーニバルが11月17日(日)に開催され、絶対味覚選手権「舌王」や変わりダネラムネ早飲み対決、激辛王決定戦などが行われました。

激辛王決定戦では、予選では激辛麻婆豆腐、決定戦では激辛鍋焼きうどんを食べるスピードを競いました。参加者は、辛さに強い方たちばかりで、辛さよりも熱さに苦戦していました。

また、会場内では、駅ナカちゃんこ食堂のジョロキア入りラー油まじし担々麺やくつろぎダイニング哲。の激辛豚みそ丼などのさまざまな激辛・旨辛料理が販売されました。

皆さんおつかれさまです!

中里こども園・富野こども園・薄市こども園が慰労訪問

中里こども園と富野こども園と薄市こども園の園児たちが、11月23日(土)が勤労感謝の日であることから、11月22日(金)に役場を訪れて、元気いっぱいのダンスや歌、鍵盤ハーモニカでの演奏を披露しました。

園児たちからは「お仕事ごろうさまです。中泊に笑顔があふれるようにがんばってください」とエールが贈られました。

